

# 青年委員会だより

令和6年7月1日（第267号）

青森県建築士会青森支部青年委員会

## 6月青年委員会定例会

6月定例会の主な議題は・三沢大会開催・全国大会開催・建築ウォッチ開催についての3点。

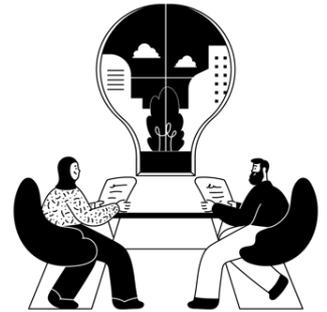
【三沢大会】7月13日三沢市にて開催。懇親会の支部対抗ゲームも三沢支部が担当する。

今回青森支部は参加するのみなので、ご参加のみなさまは大いに楽しんでください！

【全国大会】10月24日から26日鹿児島県にて開催。青森支部から最高15,000円の補助に加え、24日16時からの建築士フォーラム、25日の青年委員会セッションに参加する場合は青年委員会からも補助が出る事が決定した。これは本部コースから申し込んだ場合でも対応可能である。申込は7月12日(金)まで。

【建築ウォッチ】今年は9月21、22日アスパムにて開催予定。7月末の建設業協会と打ち合わせ後、協力団体を募る予定である。全体会議は8月30日を予定している。

また7月定例会は休会のため、サマーパーティーへのご参加お待ちしております！



## 青森県建築士会定時総会

6月20日 令和6年度定時総会が行われた。飯田会長は挨拶で「BIM、4号特例、災害復興派遣等の講習会は引き続き今年度も開催していきたい。2025年基準法改正に関しては会員からも多方面への告知をお願いしたい。」と語られた。

前年度は予算に対して収入額が下回り、積立金を崩す形となった。コロナ対策による事業の縮小、中止も続き、講習会のWeb化等が主な要因である。会員数の減少も相まり、次年度以降も回復が見込みにくいことから、理事会にて会費増額の提案も検討されている。また事務局では福井さん、今さんが退職することを受け、7月より新規事務員1名が雇用となる。

福井さん、今さん、お疲れ様でした。これまで本当にありがとうございました。



## 建築士の日

1987年日本建築士会連合会が7月1日を「建築士の日」と制定した。これは1950年のこの日、建築士法が施行されたことに由来され、地域社会の健全な発展と安全で快適な暮らしを提供するために欠かせない「建築士の質と地位」を向上させること、「建築士の社会的な意義」を広くPRすることが目的である。

この「建築士の日」を記念して、毎年県内の各支部が交代で主管する大会が行われている。

今年は7月13日に三沢大会、来年は私たち青森支部が主管として青森大会を開催する。

また来年度は青函検交流委員会も青森市で開催予定であり、青森支部にとってイベントの多い年を迎えることとなる。

青森での大会・交流会を活気づけるためにも、イベント・会議等みなさまのご参加をお待ちしております！

## アスベスト（石綿）事前調査 について

2020年（令和2年）7月に石綿障害予防規則等が改正され、建築物の解体及び改修工事には建築物石綿含有建材調査者が調査にあたる事が2023年（令和5年）10月1日より義務付けられた。

そのため石綿含有における解体及び改修工事、また石綿の有無を調査する際には、一般建築物石綿含有建材調査者講習を受講し資格を取得する必要がある。事前調査は規模、用途、時期を問わず原則全ての建築物に適用される。

例外として、下記の場合は事前調査の必要はない。

- ・ 除去等を行う材料が木材、金属、石、ガラス等のみで構成されているもの、または畳、電球等で石綿等が含まれていないことが明らかなもの
- ・ 除去又は取外しの作業時に周囲の材料を損傷させるおそれのない作業
- ・ 材料に極めて軽微な損傷しか及ぼさない作業
- ・ 既存の材料等の除去は行わず、新たな材料を追加するのみの作業
- ・ 国交省等で石綿が使用されていないことを確認している工作物の解体・改修工事

※詳しくは「石綿障害予防規則の解説について」の第3条(事前調査及び分析調査)をご確認ください

必ず元請業者が調査・報告し、「石綿事前調査報告システム」を利用することとなる。自社が建設した建築物を改修する場合も例外ではなく、当時石綿を使っていないことがわかっても事前調査は行わなくてはならない。身近な例としては、エアコンやアンテナ、FFストーブやボイラー等設備機器の取付による壁やスラブへの新規穴あけである。特に2006年（平成18年）8月以前に着工した建築物に対しては、実地調査まで行う必要があるため注意が必要である。

募集

## 2024 7月〆切 建築コンテスト

### 【ワンダーエクステリアデザインコンテスト 2024】

締切日 7月16日(火)  
応募条件 ・三協アルミエクステリア商品を採用したもの  
・2023年7月以降に施行された物件



### 【LIXIL エクステリアコンテスト】

締切日 7月18日(木)  
応募条件 ・LIXIL エクステリア商品を採用したもの  
・2023年4月一募集期間までに完成引渡しされた物件



### 【LIXIL メンバーズコンテスト 2024】

締切日 7月31日(水)  
応募条件 ・2022年8月1日ー2024年7月31日  
上記の間に引渡しまたは工事完了した物件



### 【第41回 ニチハサイディングアワード】

締切日 7月31日(水)  
応募条件 ・ニチハカタログ掲載商品を採用したもの  
・2023年8月以降に新築またはリフォームされた物件



### 【ウッドワン 空間デザインアワード 2024】

締切日 7月31日(水)  
応募条件 ・ウッドワン商品を採用した物件



## 山川陸 × 慶野結香 ツアー 「あちらの流れをたどる」

日時：7月21日(日) 10:00 - 13:00  
会場：青森駅周辺 (申込者に通知)

◎要申込・参加無料  
(定員10名)



建築の思考をベースとしたツアーパフォーマンスで、土地と人の関わりを考察し続けてきたアーティストの山川陸氏。青森公立大学 国際芸術センター青森で開催中の「currents/undercurrentsーいま、めくるめく流れは出会って」では会場構成も担っている。本展キュレーターの慶野結香氏と共に、展示作品群の背景を手がかりにしながら、様々な人や歴史の姿を青森市街地で探すことで、展覧会が扱う事柄のひろがりを体験する。

## 棟方志功記念館

今年3月 棟方志功記念館が49年の歴史に幕を閉じた。同記念館は青森が誇る世界的板画家 棟方志功の文化勲章受章を受け、設計 斎藤賢佑、施行 北斗建設により1975年8月に竣工された。鉄筋コンクリートラーメン構造2階建て「校倉造」を模した意匠外観で知られている。設計の斎藤氏は彫刻家でもあり、堤橋の欄干装飾は青森市民にも馴染みが深い。生前は志功とも交流があったという。開館30周年の前年には弘前市の前田卓氏の設計により、エントランス、ホール部の大規模な改修も行われた。同記念館の活用目処はまだ協議中だが、所蔵作品は7月6日より青森県立美術館で展示室を拡張して展示される。

## Information 7・8月

7月6日(土) - 9月29日(日)

◆AOMORI GOKAN アートフェス 2024

後期コレクション展

「生誕100年・没後60年 小島一郎  
リターンズ」

(青森県立美術館)

13日(土) - 9月29日(日)

◆後期「currents/undercurrents

ーいま、めくるめく流れは出会って」

(青森公立大学 国際芸術センター青森)

13日(土) - 9月29日(日)

◆鴻池朋子展 メディシン・インフラ

(青森県立美術館)

13日(土)

◆青森県建築士会 三沢大会

「おおぞらのまち かだれじゃ in  
MISAWA」

19日(金) 18:00 -

◆建築士会主催

サマーパーティー2024

(青森パル お陽さまが見てるよ)

28日(日) 10:30 - 11:30

◆「見えない建築」ツアー

(青森公立大学 国際芸術センター青森)

集合：展示棟ギャラリーA 入口

◎予約不要・参加無料

8月1日(木) 9:00 - 17:00

◆一級建築士定期講習

(日建学院 青森校)

申込締切：7月19日(金)



3日(土) 10:30 - 11:30

◆キュレーターツアー

「currents/undercurrents

ーいま、めくるめく流れは出会って」

(青森公立大学 国際芸術センター青森)

集合：展示棟ギャラリーA 入口

◎予約不要・参加無料

サマーパーティー2024 7月19日(金) 18:00 ~

FAX : 017-723-7105 / mail : info@aaba.gr.jp のいずれかでご連絡ください。

青森パル お陽さまが見てるよ (出席 ・ 欠席) どちらかに○をつけて返信ください

氏名

TEL